

連絡網にて会員各位（各グループ企業）へ配付、FAX方お願いいたします。

発信番号：DNSC - 0305

発信日：2003年5月27日

原稿枚数：3

会 員 各 位

（総経理・所長、駐在員の皆様）

ご家族の方にもお知らせ下さい

発信：大連日本商工クラブ
安全対策委員長

SARS に関して、大連市対外貿易経済合作局から次のとおり情報提供がありましたので、訳文とともにお知らせいたします。

なお、5月23日（金）に大連市政府が開催した SARS に関する説明会については、既に簡単な内容をお知らせしたところですが、詳細な記録（6ページ）を作成しましたので、希望される方は直接事務局までお申し出ください。

【申し込み先】安全対策委員会事務局（新潟県大連経済事務所）

担当：庭野 電話：0411-369-5458

大连市非典情况信息简报

大连市政府主持召开非典情况通报会

5月23日下午大连市政府在富丽华大酒店新馆3F5号厅主持召开了面向外资企业的第二次非典情况通报会。市长助理洪源栋、市外办主任李泊洲和市外经贸局副局长于涛出席了通报会，就大连市目前防治非典的有关情况向与会外商作了介绍，表示大连市政府将继续努力，不断巩固加强三道防线，采取一切切实可行的措施，以保证驻连外商的安全，一如既往地对外资企业的发展提供良好的外部环境。

一直备受关注的大连非典病例陈某，经20天多方抢救治疗无效，于5月24日13时10分临床死亡。

患者陈某，男，52岁，大连某单位干部。曾与非典临床诊断病人罗某有过密切接触史。5月2日自觉有发热等症状。5月4日，到大连市中心医院经胸片及肺CT检查发现右肺上叶阴影。后到六院就诊，被收入隔离病房。入院后经抗炎对症治疗患者仍持续发热，血常规白细胞进行性下降，右肺阴影增多。5月5日经大连市专家组诊断为疑似非典病例，经密切观察和系统抗炎治疗病情仍逐渐加重。5月10日经省专家组会诊诊断为临床非典病例。

为全力救治陈某，有关方面曾从外地专门调集了非典痊愈患者的血清。并组织了省里和北京、广东的专家会诊。

经过卫生部门流行病学调查和连续6轮的排查，发现与陈某有接触的共有120人，其中密切接触者36人，一般接触者34人，间接接触者50人。大连市卫生局对所有的接触者全部进行了医学观察，其中对密切接触者进行了集中隔离观察。目前上述人员仍在医学观察之中，未见异常。

罗某返连后的接触者已全部解除隔离

罗某返连后的密切接触者和接触者 148 人，经过 35 天的隔离和医学观察，除陈某外，其他人均无异常。至今为止，已全部解除隔离。

陈某于 5 月 10 日被诊断为疑似病例，5 月 12 日确诊为临床诊断病例。经过卫生部门流行病学调查和连续 8 轮的排齐，发现与陈某有接触的共有 120 人，其中密切接触者 36 人，一般接触者 34 人，间接接触者 50 人。市卫生局对所有的接触者全部进行了医学观察，其中对密切接触者进行了集中隔离观察，这些相关人员被医学观察或隔离至少 21 天，未见异常。目前，上述人员仍在医学观察之中。

贺铭怡、王爱萍、刘晶这三位护士的密切接触者日前已在指定的隔离地点进行医学观察。

同时，为使更多的群众了解、掌握疾病控制常识和相关法律法规知识，听取与“非典”患者接触的情况反映，进一步保障全市人民的健康、安全，大连市疾病预防控制中心安排专人 24 小时接听群众电话，接受中英文咨询。联系电话：4337000；4337111。

大连市对外贸易经济合作 2003 年 5 月 26 日

大連市 SARS 情報

大連市政府が SARS 情況説明会を開催

5 月 23 日午後、大連市政府はフラマホテルの 3 階 5 号ホールで外資企業向けの第 2 回 SARS 説明会を行った。洪源棟市長助理、李泊洲市外弁主任、于涛市外経貿局副局長が説明会に出席、現在の大連市 SARS 防止状況について外資企業関係者に説明した。今後、大連市政府は絶えず第 3 防衛線を強化することに努力し、全ての可能な防止措置を取り入れ、駐在員の安全を守る。引き続き、外資企業の発展に良好な外部環境を提供すると表明した。

注目されている SARS 感染者陳氏は、20 日間の治療を受けたが、効果がなく、5 月 24 日 13 時 10 分に臨床死亡した。

SARS 感染者陳氏は、男性、52 歳、大連のある会社の幹部であった。SARS 感染者羅氏と密接接触したことがあった。5 月 2 日、発熱などの自覚症状がでた。5 月 4 日、大連市中心病院で胸部レントゲンと肺の CT 検査を受け、右の肺に陰影が発見された。この後、大連市第 6 病院で診断を受け、隔離された。入院後、抗炎症治療を受けたが、熱が下がらず、白血球が低下し、右肺の陰影が増えてきた。5 月 5 日、大連市 SARS 専門家チームの診断により、SARS 疑似感染者に認定された。密接な観察と全面的な抗炎症治療を受けたが、病状が回復せず、5 月 10 日、遼寧省 SARS 専門家チームの診断で、SARS 感染者と診断された。

陳氏を治療するため、各関係部門が SARS 治療者から血清を調達してきた。また、遼寧省、北京及び広東の SARS 専門家をまとめて診断を行なった。

衛生部門の流行病学調査及び 8 回の連続検査、排除により、陳氏と接触した人は 120 人いることがわかった。このうち、密接接触者は 36 人、一般接触者は 34 人、間接接触者は 50 人。大連市衛生局は全ての接触者に医学観察を行うとともに、密接接触者の集中隔离措置も実施した。今のところ、全員の医学観察を進めているが、異常者は未発見である。

羅氏との接触者の隔離は全て解除した。

羅氏との密接接触者と一般接触者は合わせて 148 人、35 日間の隔離と医学観察を受け、陳氏以外、異常者が出て来なかった。今日までに、隔離者は全て解除された。

陳氏は、5 月 10 日、SARS 疑似感染者に診断され、5 月 12 日、SARS 感染者に認定された。衛生部門の

流行病学調査及び 8 回の連続検査、排除により、陳氏と接触した人は 120 人いることがわかった。うち、密接接触者は 36 人、一般接触者は 34 人、間接接触者は 50 人がいた。市衛生局は全ての接触者に医学観察を行うとともに、密接接触者の集中隔離措置も実施した。全員の医学観察、隔離は少なくとも 21 日経過したが、異常者は未発見である。今のところ、全員の医学観察を進めている。

現在、賀銘悦、王愛銅、劉晶 3 名の看護婦と密接接触した人は、指定されている隔離場所で医学観察を受けている。

最後に、皆さんに SARS 感染の防止知識、SARS に関する法律及び SARS 感染者の情報を提供するため、市民の健康、安全を保障するため、大連市疾病コントロールセンターにて 24 時間対応ホットラインが設置され、中国語と英語の問い合わせを受け付ける。

問い合わせの電話番号：0411 - 4337000、4337111 大連市対外貿易経済合作局
2003 年 5 月 26 日

翻訳：安全対策委員会事務局（新潟県大連経済事務所）